

NUBIC知的財産情報開示

開示日: 2003年12月15日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2003000084"/> 整理番号 <input type="text" value="10534"/> 担当者 <input type="text" value="齋藤 光史"/>
表 題	走行振動耐久性が改善されたRC構造物及びその製法
技術分野	<input type="text" value="土木・建築"/>
適応製品	RC部材補修・補強, RC床版補修・補強, RC部材のせん断補強
目 的	既存の鉄筋コンクリート(RC)部材は, 長期にわたり使用されることにより耐力の低下, 疲労寿命の低下による, ひび割れ損傷を受けている。その補修・補強方法の一つとして, シート接着工法が行われている。しかし, シートで補強・補修することにより, 曲げ耐力は向上するが, 自動車のような移動する荷重を受けた場合にはせん断領域で破壊する場合があります, この傾向は厚手のRC部材のときに特に顕著となる。本発明は, このRC部材の特異なせん断領域を補強し, せん断耐力の向上と, 脆性的なせん断破壊の防止を目的とした。
技術概要	上記のようにRCはり・床版のひび割れ損傷に対する従来公知のシート接着補強法は, 曲げ耐力の向上は顕著となるが, せん断耐力を改善しない。 これに対して本発明は, RC部材の特異なせん断領域に適合した特定の「鉄筋コア・アンカー型補強法」を施すことで, せん断耐力が向上し, 移動荷重が作用した場合に脆性的なせん断破壊を防止することが実現した。この「鉄筋コア・アンカー型補強法」は, RC部材のせん断補強法には有効であり, その施工はRC部材にドリルで穿孔, 挿入鉄筋とコンクリートを樹脂で接着するものであることから, 施工が容易な工法である。

技術移転等をご希望の場合は, 下記事項をご記入の上, 本用紙にてお申込みください。
(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を申し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【 申込み・問い合わせ先 】

日本大学産官学連携知財センター (NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4 - 8 - 24 日本学会館

TEL: 03-5275-8139 FAX: 03-5275-8328 e-mail: nubic@adm.nihon-u.ac.jp